

令和2年度 優良工事等表彰

優良工事・優秀工事技術者表彰(局長)

H30舞浜立体海側遮音壁工事 国土開発工業(株)

【工事概要】

本工事は、一般国道357号東京湾岸道路(浦安市舞浜地先)において、舞浜立体(3種道路)と首都高速浦安IC出口との取付道路等を構築する工事である。

【表彰理由】

本工事施工箇所は、国道357号(4種)と首都高速道路に狭隘な場所である。また舞浜立体(3種)と首都高浦安ランプの接続箇所の施工においてはランプの通行止めを伴いながらの夜間切廻し工事という非常に作業効率の悪い厳しい工程管理、安全管理が求められる工事であった。

【受賞者から一言】

関係各位のご指導に心より感謝申し上げます。
なお一層の技術力向上に努めてまいります。



令和2年度 優良工事等表彰

優良工事・優秀工事技術者表彰(局長)

H30舞浜交差点横断歩道橋上部工事 JFEエンジニアリング(株)

【工事概要】

本工事は、一般国道357号東京湾岸道路(浦安市舞浜地先)において、舞浜交差点上に架かる横断歩道橋を構築する工事である。

【表彰理由】

本工事は、施工現場周辺に大型の商業施設や物流施設等があるため、平日・休日ともに非常に交通量の多い国道357号舞浜交差点であり、国道357号(立体部)と首都高速の桁下の狭隘な空間に架設する工事であった。このような現場条件が厳しく作業効率の悪い条件での施工であったことから、厳しい工程管理と一層の安全管理が求められる工事であった。

【受賞者から一言】

この度は名誉ある賞を頂き大変光栄に思います。これからもより一層精進していきます。



令和2年度 優良工事等表彰

優良工事表彰(事務所長)

R1国道14号亀戸小松川立体松島地区擁壁工事 **奈良建設(株)東京支店**

【工事概要】

本工事は、一般国道14号東京都江戸川区松島1丁目地先において一般国道14号を拡幅するための擁壁を設置する工事である。

【表彰理由】

本工事は、一般国道14号と小松川親水公園に挟まれた狭隘な施工現場であり、非常に作業効率の悪い条件下での施工で厳しい工程管理や安全管理が求められる工事であった。

【受賞者から一言】

名誉ある表彰を頂きありがとうございます。
関係者各位のご協力に感謝いたします。



令和2年度 優良工事等表彰

優良業務・優秀技術者表彰(局長)

R1首都国道管内道路計画検討業務 パシフィックコンサルタンツ(株) 首都圏本社

【業務概要】

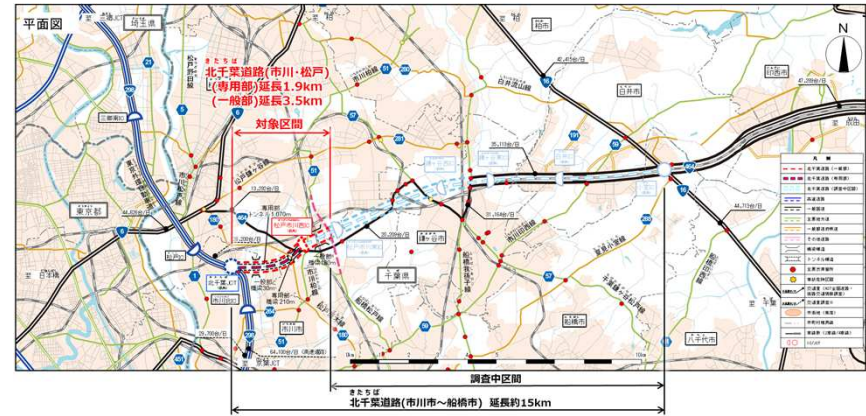
本業務は、今後の千葉県内の高規格道路ネットワーク整備について、現況の交通状況の整理、交通課題の分析及び対策の必要性を検討するものである。

【表彰理由】

本業務は、北千葉道路の新規事業化に係る事業評価資料(整備効果の取纏めや費用対効果の分析等)の作成を主とした内容である。業務の履行にあたっては、多様な視点による検討や国民目線でのわかりやすい資料作成が要求される内容であったが、新規事業の実現に向けて社内の多部門の連携を図り、限られた時間内で迅速かつ的確で丁寧な資料作りで貢献した。また、成果に関してもわかりやすく整理され、優れたものであり高く評価できるものであった。

【受賞者から一言】

新規事業化の一助となれて大変嬉しい限りです。今後も、社会貢献出来るよう技術研鑽に努めます。



出典:令和3年度 新規事業候補箇所説明資料 一般国道464号 北千葉道路(市川・松戸)



令和2年度 優良工事等表彰

優良業務・優秀技術者表彰(局長)

H31国道357号塩浜立体(海側)他詳細設計業務 復建調査設計(株)東京支社

【業務概要】

本業務は、国道357号東京湾岸道路(市川市～浦安市区間)の中で、塩浜交差点及び猫実川を跨ぐ塩浜立体海側橋梁詳細設計及び市川市塩浜から浦安市富岡における3種道路の道路詳細設計(海側・山側)、3種道路整備に伴う既設共同溝換気口の移設設計、地形測量等を行うものである。

【表彰理由】

本業務の履行にあたっては、隣接する構造物の詳細設計との間で設計思想や仕様等についての整合性を確認しつつ、並行して作業が行われている他の設計業務とも連携を図りながら進める必要があった。当該会社は、業務の履行体制について支援体制が整備され、他業務との連携に関してもリーダーシップを発揮するなど、責任感をもって高い技術力を駆使して満足する成果をあげた。

【受賞者から一言】

名誉ある表彰に感謝申し上げます。事業の進捗に貢献できるよう、更に尽力したいと考えます。



令和2年度 優良工事等表彰

優良業務・優秀技術者表彰(事務所長)

R1首都国道管内交通事故安全対策検討業務 (株)オリエンタルコンサルタンツ千葉事務所

【業務概要】

本業務は、首都国道事務所管内における交通事故の発生状況を整理し、今後の交通事故対策検討及び立案を行うものである。

【表彰理由】

道の駅でのヒアリング調査や道路利用者のWEBアンケートを実施する等、幅広い手段で事故潜在危険箇所を抽出した。ETC2.0やビデオ調査を組み合わせることで1台1台の車両の動きを細かく分析し、事故潜在箇所等の危険要因を明確にした。学識経験者や警察との合同現地診断を実施し、統計的に優位な差があった対策工を採用するなど、首都国道事務所管内の交通事故を効果的に減らすことを重点においた詳細設計を実施した。

【受賞者から一言】

安全で安心な道路交通環境づくりに微力ながら貢献できたこと、皆様に感謝いたします。

